



# ゆたかっ子

学校だより 5月号①  
(令和4年5月2日発行)  
発行責任者  
豊見城市立ゆたか小学校  
校長 上原 義仁

ゆめに向かって たくましく かしく生きる ゆたかっ子



令和4年度がスタートして3週間が経ちました。  
職員も子どもたちも、少しずつ新しい環境に慣れてきて、様々な活動がスムーズに行われるようになってきました。

4月21日(木)～25日(月)は居住地確認へのご協力ありがとうございました。

## 学校を支える6年生！(4月12日委員会活動発足式)



**委員会活動発足式**  
(安□□□)  
六年生は、「一生懸命ってかっこいい。& 楽しむ」を合い言葉にスタートした。一人一人がやるべきことをきちんとし、さらに気つき考えて行動できるようにしたい。これまでの伝統を守りながら自分たちなりの新しい活動を行っていくために挑戦したい。  
最高のゆたか小学校にしたい。



## ご協力ありがとうございます。

様々な場面で、保護者や地域の方にご協力をいただくことで、スムーズに教育活動を進めることができます。ご協力ありがとうございます。



# 世界一周先生の授業（5年生）

本校には、2019年から約1年間かけて世界を一周した先生がいます。（細□□□先生）  
 4月22日（金）、5年生は総合的な学習の時間の一環で、細□先生による特別授業を受けました。  
 自分の足で回ったからこそ伝えられる世界の話。そして、日本や沖縄のこと。人として大切なこと・・・  
 この1時間で、5年生は多くのことを学んだことだと思います。



## 細□□□先生の略歴

7年間、東京で教師として勤務する。  
 2019年から2020年まで約1年間、「教育」をテーマに世界を一周し、47カ国を回る。その間、出会った人々との繋がりをたよりに、21カ国の学校や教育施設を訪問する。  
 現在、沖縄に移住し、本年4月から本校教諭



## 児童の感想

（嶺□□□）  
 日本は、世界から見て信頼できる国。他の国と仲良くしている。遺伝子レベルであるくらい人を思いやることのできる国だと知った。

（金□□□）  
 沖縄の良さは、人にいつでも親切でみんなとすぐ仲良くなれるところ。恥ずかしがり屋もいるけれど、元気がとてもある沖縄。自分にできることは、みんなと仲良くして、友だちをたくさん作って遊んだり、いじめはどんなに悪いことか考えること。

（田□□□）  
 日本や沖縄は、すごく恵まれているかもしれない。他の国にはゴミをあさったり、子どもが学校に行けない国もある。そんな貧困が少しでもない世界にしたい。

（和□□□）  
 一つ一つ違った意見などが出る。自分で考えられなかったことを聞いて納得したり、納得いかなかったり、そこからまたアイデアや考えが広がる。だから、みんな違ってみんないい。と思う。

カラー版を学校ホームページに掲載しています。（個人情報保護のため、写真の画質低減、氏名の一部のみ掲載など、一部加工しています。）

カラー版は、学校ホームページまたはこちらよりどうぞ→

